



## 平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 8 月 2 日

上場会社名 リオン株式会社

コード番号 6823

(URL <http://www.rion.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 井上清恆

問合せ先責任者 役職名 常務取締役管理統括部長 氏名 清水健一

上場取引所 東

本社所在都道府県

東京都

TEL (042)359 - 7099

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 ・法人税等の計上基準、その他影響額が軽微なものにつき、一部簡便的な方法を採用しております。  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有  
 ・当第 1 四半期より返品調整引当金を計上しております。会計処理方法の変更に伴い、営業利益及び  
 経常利益は 1 百万円増加、税金等調整前四半期純利益は 96 百万円減少しております。  
 ・当第 1 四半期より製品保証引当金を計上しております。会計処理方法の変更に伴い、営業利益及び  
 経常利益は 3 百万円減少、税金等調整前四半期純利益は 154 百万円減少しております。  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日）

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 1 四半期	4,688	5.6	366	15.3	356	15.4	47	74.4
18 年 3 月期第 1 四半期	4,439	3.7	317	222.6	308	236.1	187	418.6
(参考)18 年 3 月期	19,133	3.2	1,326	60.1	1,139	69.5	662	87.1

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 1 四半期	4	78	4	61
18 年 3 月期第 1 四半期	18	92	18	31
(参考)18 年 3 月期	63	41	61	14

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

#### (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり 純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
19 年 3 月期第 1 四半期	23,759		9,579		40.3	954	66	
18 年 3 月期第 1 四半期	24,376		9,136		37.5	924	03	
(参考)18 年 3 月期	23,914		9,741		40.7	968	75	

### 3. 平成 19 年 3 月期の連結業績予想（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

中間業績、通期業績につきましては平成 18 年 4 月に発表いたしました業績予想を変更していません。

(参考) 平成 18 年 4 月発表の業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	9,700	600	200
通期	19,500	1,240	570

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 56 円 81 銭

\*上記の予想は現時点で入手可能な情報にもとづき算出したものであり、実際の業績はさまざまな要因により異なる結果となる可能性があります。

## [ 第 1 四半期連結業績に関する定性的情報等 ]

### 1 . 経営成績

当連結会計年度第 1 四半期の概況につきましては、補聴器事業で、オーダーメイド補聴器 U シリーズが高性能と低価格により好調な販売を維持したものの、全体では眼鏡店・卸店など流通分野において海外有力メーカーの攻勢が厳しく、苦戦を余儀なくされました。また、新製品といたしましては、6 月に当社独自の防水技術を応用し、出力レベルと音質をさらに向上させた、高性能の「防水型デジタルオーダーメイド補聴器」を発売いたしました。

医用検査機器事業におきましては、新規開業の医院等へオーディオメータをはじめ、電子カルテ及び関連製品を中心に積極的な拡販に努めました。その結果、インピーダンスオーディオメータや大型聴力検査室の売上が増加いたしました。

音響・振動計測器事業におきましては、騒音・振動のデータを記録するコンパクトな 4 チャンネルデータレコーダが好調に売上を伸ばし、中国市場で品質管理用振動計が好調な売れ行きを示したものの、全体での売れ行きはやや伸び悩みました。

微粒子計測器事業におきましては、シリコンサイクルが下降局面にある影響から設備投資の減少を懸念いたしましたが、国内、台湾、韓国の、半導体を含む電子デバイス関連業界において、積極的な設備投資が継続し、好調な販売を維持いたしました。

以上の結果、売上高は 46 億 8,801 万円（対前年同四半期比 5.6% 増）となりました。利益面では、テレビコマーシャルによる広告宣伝費の発生などにより、販売費及び一般管理費が前年同期比で 9,711 万円増加いたしました。営業利益は 3 億 6,602 万円（対前年同四半期比 15.3% 増）、経常利益は 3 億 5,619 万円（対前年同四半期比 15.4% 増）と増収増益となりました。

しかしながら、当四半期純利益につきましては、4,797 万円（対前年同四半期比 74.4% 減）と前年同期に比べ大幅な減益となりました。これは、当社グループの事業状況および経営環境の変化に鑑み、新たに製品保証引当金ならびに返品調整引当金を計上する方法を採用したことから、これら引当金のうち過年度に対応する額を特別損失として 2 億 4,997 万円計上したためであります。したがって、当該特別損失は次年度以降に生じることはありません。

### 2 . 財政状態

当連結会計年度第 1 四半期末における資産の部は 237 億 5,957 万円となり、前連結会計年度末に比べて 1 億 5,527 万円減少しました。負債の部につきましては、前連結会計年度末に比べて 718 万円増加し、141 億 8,042 万円となりました。純資産の部につきましては、配当金の支払など利益剰余金の減少により前連結会計年度末に比べて 1 億 6,246 万円減少し、95 億 7,914 万円となりました。

〔添付資料〕

## 1. (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	前連結第1四半期末 (平成17年6月30日現在)		当連結第1四半期末 (平成18年6月30日現在)		【参考】前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
<b>(資産の部)</b>						
流動資産						
1 現金及び預金	2,247,843		1,220,860		1,363,749	
2 受取手形及び売掛金	4,760,535		4,874,349		4,960,160	
3 たな卸資産	3,715,915		3,779,774		3,685,504	
4 その他	1,105,892		1,011,826		948,488	
貸倒引当金	57,809		35,848		38,497	
流動資産合計	11,772,378	48.3	10,850,962	45.7	10,919,405	45.7
固定資産						
1 有形固定資産	10,320,098		10,212,238		10,273,659	
2 無形固定資産	311,833		282,228		291,377	
3 投資その他の資産	1,980,489		2,422,666		2,438,951	
貸倒引当金	8,545		8,520		8,545	
固定資産合計	12,603,875	51.7	12,908,611	54.3	12,995,443	54.3
資産合計	24,376,253	100.0	23,759,574	100.0	23,914,849	100.0
<b>(負債の部)</b>						
流動負債						
1 支払手形及び買掛金	1,194,533		1,346,844		1,184,675	
2 一年以内償還予定 社債	200,000		200,000		200,000	
3 短期借入金	2,794,628		2,828,716		2,461,626	
4 その他	1,456,658		1,695,046		1,669,995	
流動負債合計	5,645,820	23.2	6,070,607	25.6	5,516,297	23.1
固定負債						
1 社債	600,000		400,000		400,000	
2 長期借入金	4,385,118		3,094,327		3,658,676	
3 その他	4,608,326		4,615,491		4,598,264	
固定負債合計	9,593,444	39.3	8,109,818	34.1	8,656,940	36.2
負債合計	15,239,265	62.5	14,180,426	59.7	14,173,237	59.3
<b>(少数株主持分)</b>						
少数株主持分						
<b>(資本の部)</b>						
資本金	1,194,400	4.9			1,215,973	5.1
資本剰余金	1,618,490	6.6			1,639,922	6.8
利益剰余金	3,186,035	13.1			3,661,250	15.3
土地再評価差額金	3,036,599	12.5			3,036,599	12.7
その他有価証券 評価差額金	107,181	0.4			196,843	0.8
為替換算調整勘定	481	0.0			999	0.0
自己株式	6,200	0.0			9,977	0.0
資本合計	9,136,988	37.5			9,741,611	40.7
負債、少数株主持分 及び資本合計	24,376,253	100.0			23,914,849	100.0

区分	前連結第1四半期末 (平成17年6月30日現在)		当連結第1四半期末 (平成18年6月30日現在)		【参考】前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(純資産の部)						
株主資本						
1 資本金			1,217,503	5.1		
2 資本剰余金			1,641,442	6.9		
3 利益剰余金			3,529,864	14.8		
4 自己株式			9,977	0.0		
株主資本合計			6,378,832	26.8		
評価・換算差額等						
1 その他有価証券 評価差額金			163,065	0.7		
2 土地再評価差額金			3,036,599	12.8		
3 為替換算調整勘定			651	0.0		
評価・換算差額等合計			3,200,316	13.5		
少数株主持分						
純資産合計			9,579,148	40.3		
負債及び純資産合計			23,759,574	100.0		

## 2.(要約)四半期連結損益計算書

区分	前連結第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)		当連結第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)		【参考】前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
売上高	4,439,015	100.0	4,688,011	100.0	19,133,894	100.0
売上原価	2,477,906	55.8	2,581,178	55.1	10,538,176	55.1
売上総利益	1,961,108	44.2	2,106,832	44.9	8,595,718	44.9
販売費及び一般管理費	1,643,693	37.0	1,740,803	37.1	7,269,645	38.0
営業利益	317,415	7.2	366,028	7.8	1,326,073	6.9
営業外収益						
1 受取利息 及び受取配当金	11,062		12,517		21,409	
2 その他	35,105		19,990		105,198	
営業外費用						
1 支払利息	26,217		20,303		96,758	
2 その他	28,757		22,042		216,205	
経常利益	308,608	7.0	356,190	7.6	1,139,717	6.0
特別利益	24,500		2,673		43,564	
特別損失	2,273		260,669		13,130	
税金等調整前 四半期(当期)純利益	330,835	7.5	98,194	2.1	1,170,151	6.1
税金費用	143,709	3.3	50,219	1.1	507,810	2.6
四半期(当期)純利益	187,125	4.2	47,974	1.0	662,341	3.5